

# 「磯子火力発電所」の見学会を開催いたしました！！

★ 日 時 平成 29 年 10 月 4 日（水） 14：00～16：20  
★ 場 所 電源開発(株) 磯子火力発電所  
★ 参加人数 24 名



今回の見学会は、東京湾では唯一の石炭火力発電所である磯子火力発電所を見学させていただきました。

大都市部に位置するため、コンパクトであり、建屋等の形状・色彩等を地域との調和に配慮されているそうで、一見、発電所とは思えない洗練された発電所でした。

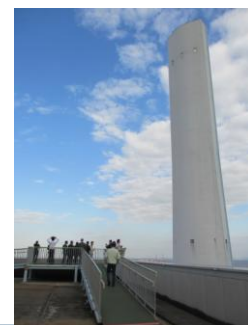
（右写真）

見学会は、30分程度の概要説明の後、2班に分かれてタービン・発電機建屋、PR館展示室等をご案内いただきました。



当発電所は平成 21 年 7 月に、リプレースを終了し、1・2号機の発電出力計が 53 万 kW から 120 万 kW に増強され、世界最高レベルの発電熱効率を実現されています。

タービン・発電機、運転センター（写真左）を見学させていただいた後、ボイラー建屋の屋上から発電所全景を見渡しながら、煙突や石炭を受け入れる海上デッキ等、設備についてご説明いただきました。写真右の煙突は、楕円形をしており、海をはさんだ日本庭園「三溪園」側からの景観にも配慮するよう、工夫されたそうです。



また、石炭を南側の海上デッキから北側の貯炭サイロに運ぶコンベアは、ベルトを空気で浮かせて搬送する方式を採用し、石炭粉塵飛散防止や騒音・振動の低減に配慮されているそうです。

ボイラーは、日本で初めて採用されたという「タワー型ボイラー」で、コンパクトな設備配置を実現しています。

PR館展示室ではパネルや模型を見ながら、大気汚染防



止対策等の環境対策についてもご紹介いただきました。当発電所はリプレースにあたり、横浜市との公害防止協定を、あらためて環境保全協定として締結されており、世界で最もクリーンな石炭火力発電所として、より一層の環境改善に努められているとの認識を深めることができました。

最後に、お忙しい中ご案内いただきました、電源開発(株) 磯子火力発電所の皆さまに、心より感謝申し上げます。



## 参加者の感想 ～参加者アンケートより～

- \* 発電設備全体が非常にコンパクトである点や、騒音・煤煙が大変少ない点などに驚き、石炭火力発電所のイメージを、かなり広げることができた。
- \* 最新鋭の東京湾唯一の石炭火力発電所、狭い土地でのリプレースの工夫、地域と共生するための景観や環境への配慮・努力をよく理解することができた。
- \* 丁寧に分かりやすい対応をしていただき、大変深く理解することができた。横浜市の厳しい環境基準があった故に、世界最高水準の環境対策が生まれたものと理解しており、対応された貴発電所関係者の努力は計り知れないものと感じた。
- \* 石炭火力発電所を初めて見学したが、外観・内部を含めて、敷地内が大変クリーンな印象を受け、自分の概念を覆された。
- \* 環境面や景観の配慮については、今回、詳細な説明を聞かなければ知りえない部分であり、興味を持って見学できた。
- \* 隠し事のない正直な質疑対応で、有意義な見学会だった。

～その他、多くのご感想・ご意見をいただきました。ありがとうございました～

今回も定員をはるかに超える多くの皆さまに、お申しいただき、誠にありがとうございました。  
今後も、見学会をはじめ、講演会・講習会の開催を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。